

2017年10月映画興行部門興行成績速報

10月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

660スクリーン **興行収入** **4,274,482,686 円** **(前年比 73.6%)**

10月主要稼働作品

『亜人』『僕のワンダフル・ライフ』『猿の惑星: 聖戦記(グレート・ウォー)』『バリー・シール／アメリカをはめた男』
『ナラタージュ』『ミックス。』『アトミック・ブロンド』『ゲット・アウト』『劇場版 Fate/stay night [Heaven's Feel]
I. presage flower』『エルネスト』『恋と嘘』『弱虫ペダル Re:GENERATION』『アウトレイジ 最終章』『斉木楠
雄のΨ難』『コードギアス 反逆のルルーシュ I 興道』『ブレードランナー 2049』『映画キラキラ☆プリキュアア
ラモード パリッと! 思い出のミルフィーユ!』『先生!、、、好きになってもいいですか?』『劇場版総集編「ハイ
キュー!! コンセプトの戦い」』『あさひなぐ』『ドリーム』『ダンケルク』『ナミヤ雑貨店の奇蹟』他

1月から10月までの東宝グループ会社の累計興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

興行収入 **56,977,198,329 円** **(前年比 98.5%)**

※ここでの東宝グループとは、TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、(株)東京楽天地、オーエス(株)、スバル興業(株)
以上5社が経営する映画館をいいます。

★TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、スバル興業(株)は、東宝(株)連結子会社
(株)東京楽天地、オーエス(株)は、東宝(株)持分法適用関連会社

※共同経営館(44スクリーン)のTOHOシネマズ分を含みます。

※「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。

以 上